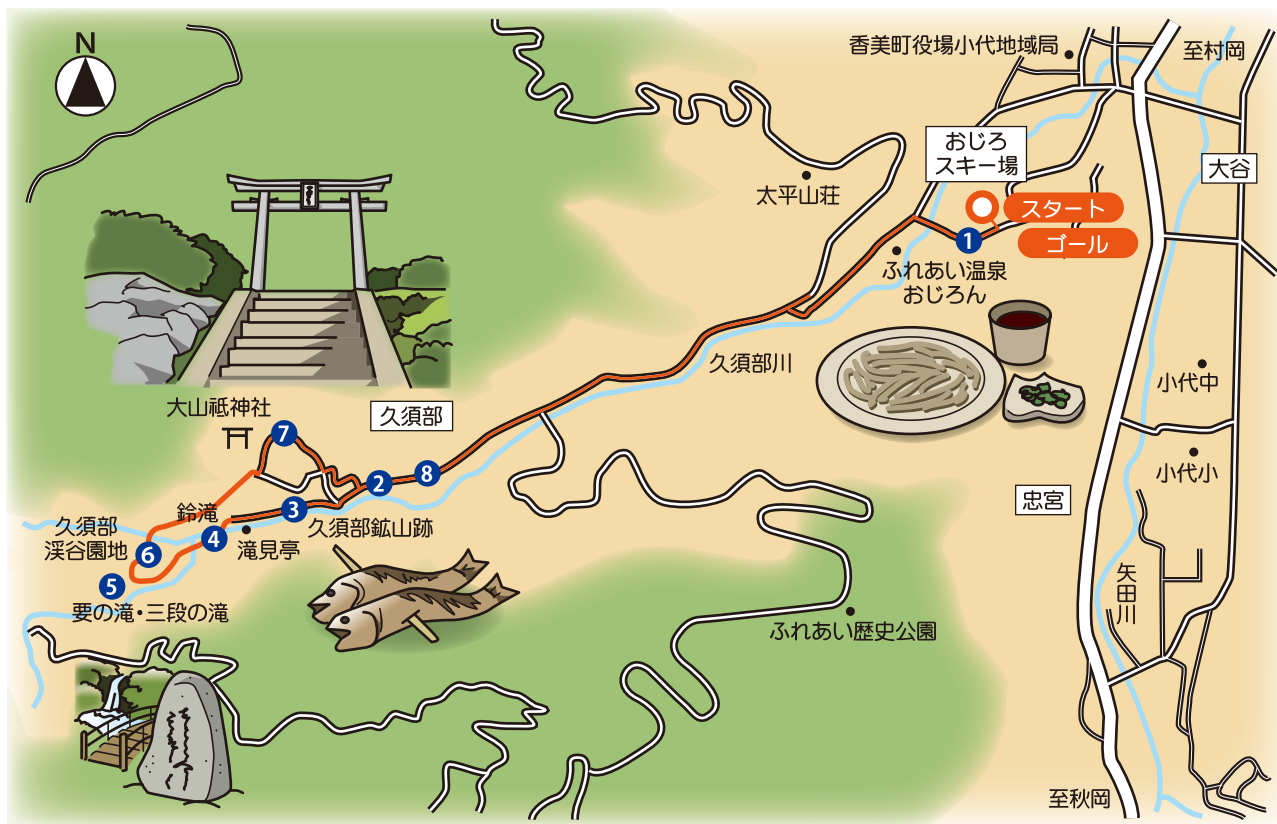


日本で最も美しい村～香美町小代～久須部溪谷滝めぐり

久須部溪谷(くすべけいこく)は氷ノ山後山那岐山国定公園に属し、原生林と滝の宝庫でもあります。久須部川のせせらぎを聴きながらゆっくりと森林浴。夏でも涼しく、滝と溪谷のマイナスイオンで心と体をリフレッシュできます。



- 1 「おじろスキー場 Gondラステーション」をスタートしてすぐの橋を渡って「ふれあい温泉おじろん」の手前を左に入り川沿いを歩いて3分ほどで「久須部川の滑床」に着く。火山活動によってできた凝灰岩が見られる川床はとても滑らかな天然のウォータースライダーで、疲れた足のアイシングにもおすすめです。
- 2 「久須部川の滑床」から3分ほど川沿いの遊歩道を歩き、駐車場の先から、広い道へと戻る。そこから川沿いに10分ほど歩くと集落があり、さらに5分ほど歩くと道が二手に分かれている。
- 3 川沿いの道へと進むとすぐに「久須部鉱山跡」に辿り着く。深い自然が息づく久須部溪谷はヤマメやアマゴなどの溪流釣りが楽しめ、昭和初期まで金の採掘が行なわれていた久須部鉱山跡には金山跡地も残っていて、当時の発電に使われた水車がこの先の滝の近くに今も残っている。
- 4 「久須部鉱山跡」からすぐ左手に「鈴滝」を見ることができ、さらに3分ほど歩いて橋を渡ると、川魚料理などが楽しめる「滝見亭」に辿り着く。ここで食事や休憩をすることができるが、予約などが必要な場合があるので、事前にお問い合わせが必要(滝見亭0796-97-2330)。
- 5 「滝見亭」から1分ほど進み、たいこ橋を渡ると「要の滝・三段の滝」へ辿り着く。仏の尾(1227m)山麓の久須部川上流の「要の滝」は落差10mで、扇を広げたような「扇の要」が由来だと言われている。
- 6 「要の滝」の横から遊歩道へと入っていくが、滝のしぶきで滑りやすくなっているので、注意が必要。
- 7 遊歩道を登っていくとすぐの「久須部溪谷園地」を通過し、橋を渡ってさらに5分ほど歩くと「大山祇神社」に辿り着く。
- 8 「大山祇神社」から5分ほど下っていくと、もとの道へと戻る。



- 難易度：★★☆
- トイレ： Gondラステーション 駐車場
- アクセス：
 - ・電車・バス：JR八鹿駅、全但バス 小代大谷停留所 下車
 - ・車：Gondラステーション 駐車場
- 問合せ：香美町小代観光協会
TEL:0796-97-2250

距離(約)

4 km